

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
一般社団法人 たみき園		8 1月 30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		活動をする場所、ゆっくり過ごす場所で分かれており広いスペースを確保できている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		児童に対しての職員配置は適切であり、ケアニーズの高い児童にも職員1人がつけている	余裕を持った人員配置にしていきたい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		ワンフロアーになっており見渡せる環境になっている。 視覚的に確認できるように写真や文字で示している	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃は行っており、出来るだけ物をおかずに広い空間を維持している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンの部屋は必要に応じて利用できる	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		モニタリングで目標設定し職員間で話し合い振り返りを行っている。またその時間を設けている	自己研鑽は必要
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日ミーティングを行い話し合う機会を設けている。また保護者の意見に合うように改善している	保護者の方がいつでも相談できる関係造りを継続していく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日ミーティングを行い話し合う機会を設けている。また保護者の意見に合うように改善している	さらに充実していく
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後は改善していく方向
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修を促しいつでも参加できる機会を設けている	積極的に取り組める時間を確保していく
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		している	ホームページにて掲載
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		している	行っているがより深めていきたい
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		時間を確保し行っている	時間をしっかり確保している
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		行っている	常に職員が見れる状態になっている
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			発達検査や独自のアセスメントを用い把握するようにしている
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		している	行っているがより深めていきたい
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		話し合う機会を設けており毎月話し合って決めている	話し合う機会を設けており毎月話し合って決めている

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		している	毎日違う活動を行っている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		行っている	行っているがより深めていきたい
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		ミーティングの時間を毎日設けて行っている	毎日30分時間を取っている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			記録入力の際に振り返っているが時間が足りない時は改めて時間を設けて行っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		行っている	毎日児童終了後行っている
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		行っている	1か月前から案内をし行っている
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			児童発達管理責任者が行っている
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			支援者会議にて行っている
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		必要に応じて行っている	必要に応じて行っている
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		必要に応じて行っている	必要に応じて行っている
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	○		こども部会やサービス管理責任者部会に参加している	こども部会やサービス管理責任者部会に参加している
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	児童発達支援においては行っていない	今後は改善していく方向
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎の際や、モニタリング、個別訓練の際に行っている	さらに充実していく
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		こども部会からの研修等の情報を発信している	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		見学、契約の際に説明をしている	さらに充実していく
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		送迎の際や、モニタリング、個別訓練の際に行っている	さらに充実していく

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		説明し得ている	さらに充実していく
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		モニタリングで定期的に行い、その他は保護者からの相談があれば時間を設けている	さらに充実していく
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	今後行っていく方向	来年度6月に計画している
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		対応している	さらに充実していく
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		SNSにて毎日の活動をアップしている	さらに充実していく
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きロッカーに保管。また事務所には関係者以外の出入りを制限している	さらに充実していく
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		タブレットや絵カードを用いて行っている	さらに充実していく
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	事業所での行事を行っておらず今後検討していく方向	今後は改善していく方向
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		1年に1回行っている	さらに充実していく
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		1年に1回行っている	さらに充実していく
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約の際に確認している。また状況が変わった際には保護者様から連絡いただくようになっている	さらに充実していく
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約の際に確認している。また状況が変わった際には保護者様から連絡いただくようになっている	さらに充実していく
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		行っている。またその都度対応している	さらに充実していく
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	今後行っていく方向	契約時に説明をしている
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		その都度共有し話し合う機会を設けている	さらに充実していく
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		その都度共有し話し合う機会を設けている	さらに充実していく
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		記載はしていないが対称の児童に対して保護者に説明をしている	契約時に説明をしている